

トラックによる配送をご利用の皆様へ

物流2024年問題の ご理解・ご協力のお願い

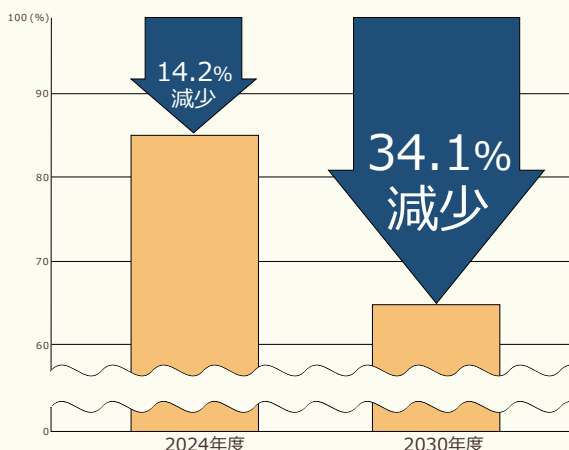
北海道運輸局の「トラック・物流Gメン」は、物流2024年問題の解消に向けて荷主や元請事業者の皆様を訪問し、ご理解とご協力を呼びかけています

物流2024年問題とは？

ドライバー不足が深刻化するなか、長時間労働などを改善するため、2024年4月からドライバーの残業時間が960時間に制限されました。ドライバー不足や労働時間が短縮される影響により、**今までどおりにモノが運べなくなる・届けられなくなるリスクを**物流2024年問題といいます。

物流2024年問題に対し 何も対策を行わなかった場合・・・

日本国内の営業用トラックの輸送能力が2019年度と比較して、2024年度時点で14.2%、さらに2030年度時点で34.1%減少する見込みです。



出典：持続可能な物流の実現に向けた検討会最終とりまとめ（2023年8月）

そうになってしまうと・・・



・荷主のニーズに応えられなくなり、今までどおりの輸送（長距離輸送など）ができなくなる
・今までどおりの輸送を継続するためには、さらにドライバーの増員が必要だが人材が確保できない

・必要な時に必要なモノが届かない
・トラック事業者に輸送を断られる

というような、運送依頼する側も受ける側も不利益な状態が発生します。

物流2024年問題の解消に向けて

○ 荷主とトラック事業者が連携して取り組んでいただきたいこと

- 1 荷待ち時間、待機時間の削減**
→ 予約システムの導入、出荷・受入れ体制の見直しなど
- 2 作業削減など、労働環境の改善**
→ パレット化による手荷役作業の削減など
- 3 リードタイムの延長**
→ 長距離輸送は中1日を空け、満載での効率的な輸送など

○ 荷主に協力いただきたいこと

- 1 標準的運賃等による運送契約**
→ ドライバーの労働環境改善や働き方改革に
取り組むための適正な運賃による運送契約
- 2 運送以外に発生する料金の負担**
→ 燃料サーチャージや附帯作業料金、高速道路料金など

トラック・物流Gメンは、トラック事業者が法令に違反する原因となる恐れのある荷主・元請事業者の以下のような行為（違反原因行為）に対して、改善に向けた「働きかけ」「要請」「勧告・公表」を実施しています。

長時間の荷待ち



過労運転防止義務違反
を招くおそれ

無理な運送依頼



最高速度違反
を招くおそれ

過積載運送の指示・容認



過積載運行
を招くおそれ

お問い合わせ先

国土交通省 北海道運輸局 自動車交通部 貨物課 011-290-2743
札幌運輸支局 輸送・監査担当 011-731-7167
函館運輸支局 輸送・監査担当 0138-49-8863
旭川運輸支局 輸送・監査担当 0166-51-5272
室蘭運輸支局 輸送・監査担当 0143-44-3012
釧路運輸支局 輸送・監査担当 0154-51-2514
帯広運輸支局企画輸送・監査担当 0155-33-3286
北見運輸支局企画輸送・監査担当 0157-24-7631

🔍 トラック・物流Gメンとは？

